

引き続き責任ある立場で県政発展を目指す



志木いろはウォークフェスタ第8回
ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会にて

早いもので、昨年の12月、県議選から一年が経過しました。おかげさまで、早稲穂が実り、一年お陰様で、早く感じています。おかげさまで、早稲穂が実り、一年お陰様で、早く感じています。

四十分間の質問も、たいさぶなく受けました。たいさぶなく受けました。たいさぶなく受けました。

いよいよ、令和6年度の予算案が、2月20日（火曜日）から3月27日（水曜日）まで開催され、令和6年度一般会計予算案など執行部提出の90議案が可決・同意。

議員提出条例案関係では「障害がある人もない人も全ての人々が安心して暮らしていける共生社会づくり条例」の一部改正や意見書など25議案が可決し閉会しました。

自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。

自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。

自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。

自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。

自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。

自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。自由民主党は、引き続き責任ある立場で県政発展を目指す。

やまわらめか新聞

第146号

発行者 自由民主党県議団 県議会議員鈴木正人 〒353-0002 志木市中宗岡1-1-2 TEL048-476-7525 FAX048-476-7526



県政レポート2024 No.146 ご意見・ご要望はこちら↓
 埼玉県議会議員 自由民主党県議団 E:mail suzukisec@gmail.com

鈴木正人

ホームページ <https://masato.trans.ne.jp>

令和6(2024)年 2月定例会報告

予算特別委員会にて登壇

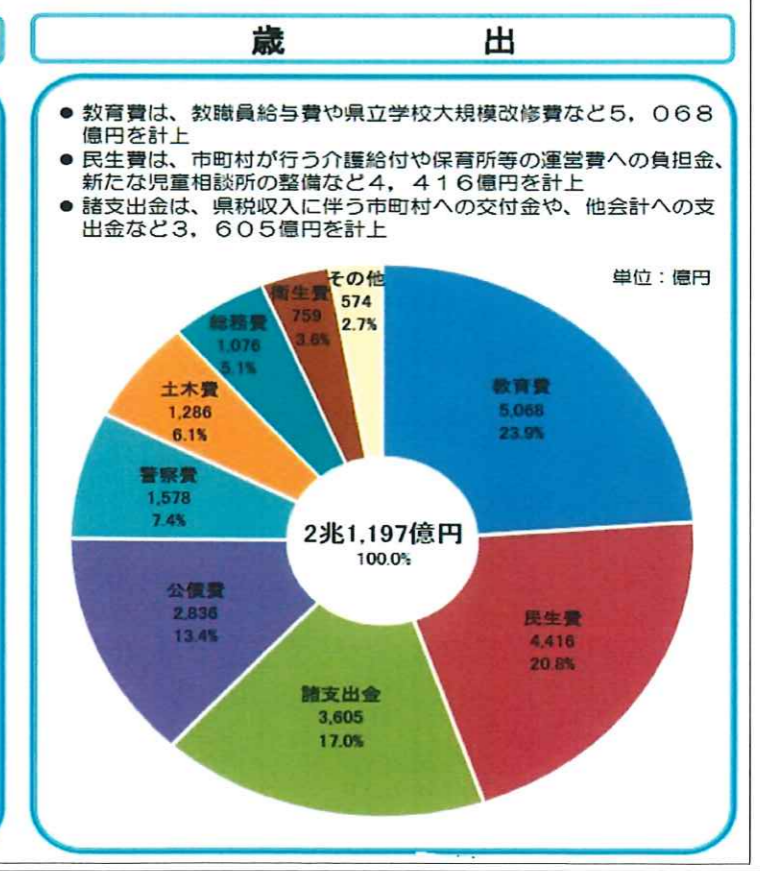
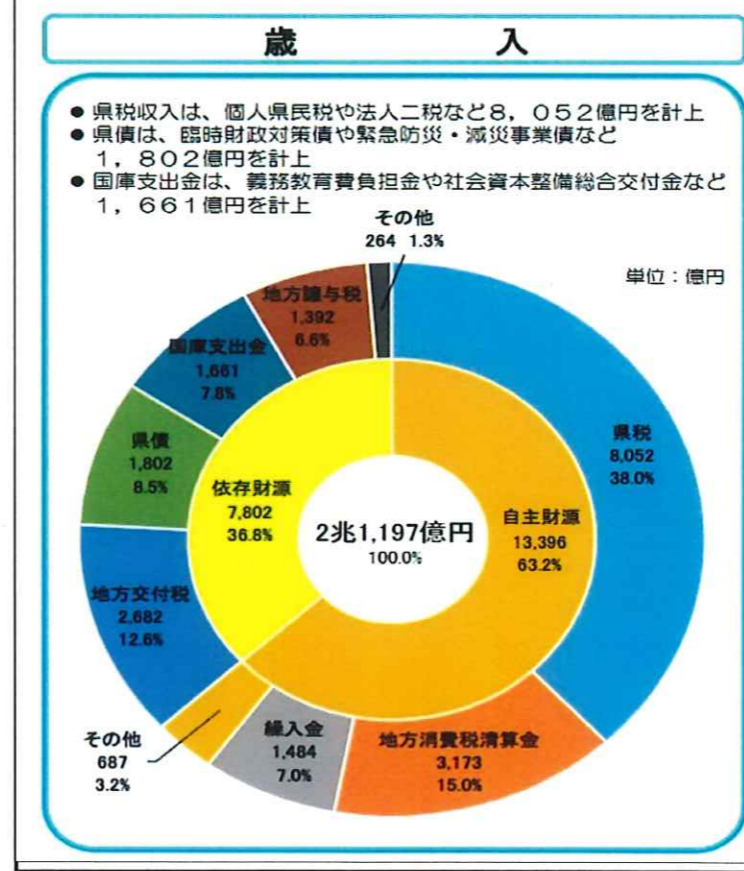


◆令和6年2月定例会は、2月20日（火曜日）から3月27日（水曜日）まで開催され令和6年度一般会計予算案など執行部提出の90議案が可決・同意。

予算特別委員会での質問内容

- ◆予算特別委員会質問 (教育委員会関連)
- ・令和6年度の中学校教科書採択について
- ・領土、主権教育における現在までの取組並びに成果と今後の取組について
- ・DVDを活用した日本人拉致問題啓発のための人権教育の実施状況について
- ・グローバル教育の推進について
- ・いじめ不登校対策相談事業について
- ・教育相談体制の充実についてのヤングケアラーへの支援充実について

I 令和6年度当初予算案のポイント



拉致問題解決プロジェクトチーム顧問として条例案作成に向けて奔走中!

山谷えり子 北朝鮮による拉致問題対策本部長と意見交換 松原仁 元拉致問題担当大臣と意見交換



埼玉県議会 令和6年2月定例会報告 (続き)

本会議場にて令和5年度最後の文教常任委員長報告

文教委員長として最後の議事を進行

●改選後から務めさせていただいた、令和5年度の文教常任委員長として、最後の常任委員会の議事を進行し、本会議において文教常任委員の委員長報告をさせていただきました。



知事肝入りのスーパーシティプロジェクトの中に志木市の施策が選ばれる

志木市版スーパー・シティプロジェクト

概要 生産年齢人口の減少及び高齢化の進展による、成長社会から成熟社会への転換に対し、志木駅東口からいろは親水公園まで続く本町通りの沿道とその周辺エリアの中心市街地を核として、賑わいの場の創出や地域資源の活用を通して地域活性化を図るとともに、安全・安心で誰もがいきいきと暮らせるまちづくりを目指す。

- 課題**
- 生産年齢人口の減少、地域住民の高齢化に伴う地域コミュニティの低下
 - 空き店舗の増加による商業機能の低下
 - 老朽化した公共施設や道路環境の整備が必要
 - 河川氾濫等に備えた水害対策

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	中心市街地を核とした地域活性化&ウォーカーブルシティの実現	中期(5年)	・市民の意見を取り入れた、市民活動の拠点となる複合施設整備 ・空き店舗等を活用した地域活性化 ・中心市街地の活性化にあわせた歩きやすさの向上、改善による回遊促進	・公共施設集約化 ・民間店舗の出店・イベントの計画、運営、協賛 ・空き店舗等の活用 ・情報発信
スマート	ICT技術を活用した地域の課題解決及び安全・安心なまちづくり	中期(5年)	・デマンド交通による高齢者や障がい者等の外出促進 ・アプリ等を活用した、市民等の自発的な健康づくりへのインセンティブとなる施策 ・ICT技術を活用した人流促進など地域課題解決に向けた取組 ・デジタルサイネージ等を活用した地域情報の発信	・スマートモビリティ ・高度通信技術
レジリエント	災害を跳ね返す強靱なまちづくり	長期(10年)	・非常時でも途絶えない電源の確保 ・公共施設の再整備による防災拠点化 ・遠方監視システムと連携したポンプ運転等による、浸水被害の抑制 ・河川及び道路冠水箇所のカメラや水位センサーの監視等による、円滑な避難誘導の推進	・太陽光発電、蓄電池 ・防災設備(水位センサー、カメラ)

志木市版スーパー・シティプロジェクト イメージ

コンパクト

エントランスゾーン
まちの玄関口として、来訪者のおもてなし機能と地域住民の生活を支える機能の向上を図る

志木駅東口

コミュニティゾーン
南北を結ぶ地域コミュニティのハブとして、本町通りの整備に合わせた沿道の商業的活用促進と、市民会館・市民体育館の再整備による交流機能の充実を図る

新複合施設

アクティビティゾーン
市役所やいろは親水公園等、地域内外から多くの人が集まるにぎわいの場としてイベントの充実と、いろは商店街への回遊促進を図る

志木ニュータウン

中心市街地の活性化

志木駅

志木ニュータウン

いろは親水公園

志木駅東口

志木駅

志木ニュータウン

志木駅

志木ニュータウン

志木駅

志木ニュータウン

スマート

・アプリ等を活用した、市民等の自発的な健康づくりへのインセンティブとなる施策
・デジタルサイネージ等を活用した地域情報の発信

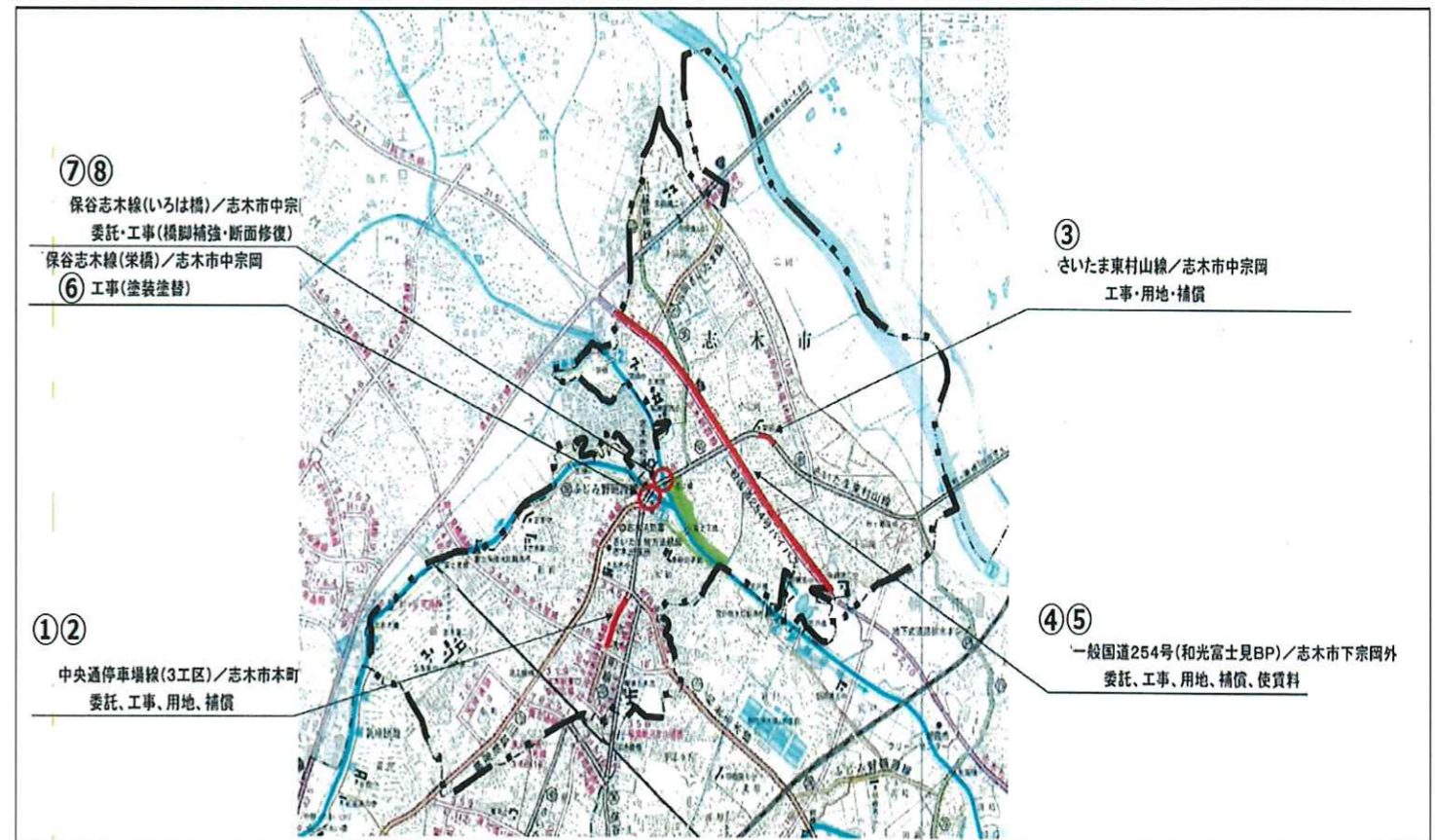
スマートモビリティ

レジリエント

・非常時でも途絶えない電源の確保
・公共施設の再整備による防災拠点化

太陽光パネル

令和6年度埼玉県予算 志木市個所付け情報



市町村名	説明事業名	路線名等	事業の概要	備考	課名
① 志木市	街路改良事業費	中央通停車場線(3工区)	L=327m W=6.0(16.0)m	工事・用地・補償	道路街路課
② 志木市	街路整備費	中央通停車場線(3工区)	L=327m W=6.0(16.0)m	委託・工事・用地・補償	道路街路課
③ 志木市	交差点整備費	さいたま東村山線(中宗岡)	L=250m W=9.5(18.0)m	委託・用地・補償	道路街路課
④ 志木市	道路改築事業費	国道254号(和光富士見BP)	L=6,850m W=13.0(42.0)m	工事	道路街路課
⑤ 志木市	道路改築費	国道254号(和光富士見BP)	L=6,850m W=13.0(42.0)m	委託・使賃料・工事・用地・補償	道路街路課
⑥ 志木市	橋りょう修繕費	保谷志木線(栄橋)	塗替え塗装	工事	道路環境課
⑦ 志木市	橋りょう修繕費	保谷志木線(いろは橋)	補修設計、断面修復	委託・工事	道路環境課
⑧ 志木市	橋りょう修繕費	保谷志木線(いろは橋)	落橋防止	工事	道路環境課



令和6年度当初予算の志木市分では、引き続き志木駅東口から先の中央通停車場線(3工区)の用地補償や工事費、県道さいたま東村山線における宗岡公民館前交差点工事費、国道254号和光富士見バイパスの用地補償、工事料、栄橋の塗替え工事、いろは橋の補修設計、断面修復、落下防止工事費が箇所付けされました。尚、令和5年2月補正予算分としても宗岡公民館前交差点と国道254バイパスの委託・工事費、栄橋の塗装塗替、いろは橋の落下防止工事費も計上されております。

中心市街地活性化を軸とした、市全域におけるコンパクト・スマート・レジリエントなまちづくり